

公益社団法人日本脳卒中協会
2021 年度事業報告書

〈庶務の概要〉

1 会員の状況(2022年3月31日現在)

正会員 463
購読会員 121
賛助会員 16
名誉会員 4

2 支部の状況(2021年4月1日現在)

下記 48 支部(都道府県支部 46、政令指定都市支部 2)が支部として活動していた。

北海道支部	支部長:藤村 幹	北海道大学 脳神経外科 教授
青森県支部	支部長:大熊洋揮	弘前大学 大学院医学研究科 脳神経外科学講座 教授
岩手県支部	支部長:板橋 亮	岩手医科大学 医学部内科学講座 教授 脳神経内科・老年科分野・脳卒中センター
秋田県支部	支部長:鈴木明文	秋田県立病院機構 理事長
山形県支部	支部長:嘉山孝正	山形大学 顧問
福島県支部	支部長:渡部洋一	福島赤十字病院 院長
茨城県支部	支部長:松丸祐司	筑波大学 脳神経外科脳卒中予防治療学講座 教授 筑波大学附属病院 脳卒中科長
栃木県支部	支部長:竹川英宏	獨協医科大学病院 脳卒中センター 教授
群馬県支部	支部長:美原 盤	美原記念病院 院長
埼玉県支部	支部長:棚橋紀夫	埼玉医科大学国際医療センター 脳神経内科・脳卒中内科 特任教授
千葉県支部	支部長:小林士郎	日本医科大学千葉北総病院 脳神経外科 特任教授、 成田リハビリテーション病院 院長
東京都支部	支部長:星野晴彦	東京都済生会中央病院 副院長
神奈川県支部	支部長:長谷川泰弘	聖マリアンナ医科大学脳神経内科特任教授 新百合ヶ丘総合病院脳卒中センター長
横浜市支部	支部長:山本正博	横浜市立脳卒中・神経脊椎センター 神経内科 臨床研究部長代行
新潟県支部	支部長:藤井幸彦	新潟大学脳研究所 脳神経外科学分野 教授
富山県支部	支部長:黒田 敏	富山大学附属病院 脳神経外科 科長 教授
石川県支部	支部長:山本信孝	医療法人社団浅ノ川 金沢脳神経外科病院 院長
福井県支部	支部長:菊田健一郎	福井大学 学術研究院医学系部門医学領域 脳神経外科分野 教授
山梨県支部	支部長:木内博之	山梨大学医学部 脳神経外科学講座 教授
長野県支部	支部長:本郷一博	伊那中央病院 院長
岐阜県支部	支部長:岩間 亨	岐阜大学医学部 脳神経外科 教授
静岡県支部	支部長:原田 清	静岡県立総合病院 副院長 脳神経内科
愛知県支部	支部長:吉田 純	済衆館病院 顧問
三重県支部	支部長:富本秀和	三重大学大学院 脳神経内科 教授
滋賀県支部	支部長:野崎和彦	滋賀医科大学 脳神経外科学 教授
京都府支部	支部長:塚原徹也	国立病院機構京都医療センター 臨床研究 客員部長 国立病院機構宇多野病院 シニアフロンティアフェロー 脳神経外科
大阪府支部	支部長:望月秀樹	大阪大学医学部 神経内科 教授、 大阪大学医学部附属病院 脳卒中センター長
兵庫県支部	支部長:坂井信幸	神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科 部長
奈良県支部	支部長:土肥直文	奈良県西和医療センター 院長、

		集学的循環器病治療センター長(循環器内科部長)
和歌山県支部	支部長:中尾直之	和歌山県立医科大学 脳神経外科 教授
鳥取県支部	支部長:黒崎雅道	鳥取大学 医学部脳神経医学講座 教授
島根県支部	支部長:秋山恭彦	島根大学 医学部脳神経外科 教授
岡山県支部	支部長:宇野昌明	川崎医科大学 脳神経外科 教授
広島県支部	支部長:栗栖 薫	広島大学大学院 脳神経外科学 教授
山口県支部	支部長:鈴木倫保	山口大学 医学部先進温度神経生物学講座 特任教授
徳島県支部	支部長:高木康志	徳島大学 医学部脳神経外科 教授
香川県支部	支部長:田宮 隆	香川大学 医学部 附属病院長
愛媛県支部	支部長:國枝武治	愛媛大学 医学部脳神経外科 教授
高知県支部	支部長:上羽哲也	高知大学 医学部脳神経外科 教授
福岡県支部	支部長:岡田 靖	国立病院機構九州医療センター 副院長
北九州市支部	支部長:永田 泉	小倉記念病院 理事長・病院長
佐賀県支部	支部長:増岡 淳	佐賀大学医学部 脳神経外科 准教授
長崎県支部	支部長:辻野 彰	長崎大学病院 脳神経内科 教授
熊本県支部	支部長:橋本洋一郎	熊本市市民病院 首席診療部長・神経内科科長・ リハビリテーション科部長
大分県支部	支部長:湧川佳幸	永富脳神経外科病院 院長
宮崎県支部	支部長:竹島秀雄	宮崎大学医学部 脳神経外科 教授
鹿児島県支部	支部長:松岡秀樹	国立病院機構鹿児島医療センター 脳・血管内科医長 脳 卒中センター長
沖縄県支部	支部長:大屋祐輔	琉球大学医学部医学研究科循環器・腎臓・神経内科学 教 授

〈事業の状況〉

第1 本部事業

1 集会などの開催

(1) 総会

2021年5月29日(土)15時00分から15時25分まで、梅田スカイビル A会議室(大阪府大阪市北区大淀中1-1-88)にて開催した。

(2) 理事会

2021年5月12日(水)15時00分から16時00分まで、2022年3月23日(水)15時00分から16時30分まで、新大阪丸ビル新館400号室(大阪府大阪市東淀川区東中島1丁目18-27)および、オンライン(CISCO Webex 使用)により、第1回定時理事会を開催した。

2022年3月23日(水)午後3時から午後4時40分まで、新大阪丸ビル新館400号室(大阪府大阪市東淀川区東中島1丁目18-27)および、オンライン(CISCO Webex 使用)により、第2回定時理事会を開催した。

(3) 支部長会議

2021年5月29日(土)16時00分から17時00分まで、梅田スカイビル A会議室 および、オンライン形式(ZOOM 使用)にて開催した。

(5) 経営会議

2022年1月23日14時00分から16時00分まで、オンライン(ZOOM 使用)にて開催した。

2 脳卒中・循環器病対策基本法推進事業

(1) 循環器病対策推進基本計画の施行に関する国会議員への働きかけ

2021年12月23日に開催された超党派「脳卒中・循環器病対策フォローアップ議員連盟」において関連団体からのヒアリングが行われ、峰松理事長が日本脳卒中協会の取り組みを報告し、第一次計画の進捗管理、特に地方公共団体との連携を密にすること、計画立案・実行時の関連諸団体との連絡・連携を強化すること、予防啓発、患者・家族支援については日本脳卒中協会との連携を強固にすることを要望した。

(2) 都道府県循環器病対策推進計画策定に向けての都道府県への働きかけ

日本脳卒中学会が各都道府県に設置した「脳卒中对策推進委員会」の委員に、日本脳卒中協会支部関係者が加わることによって、都道府県への働きかけに協力した。

3 情報提供事業

(1) 会報

第 65 号を 2021 年 6 月に、第 66 号を 9 月に、第 67 号を 12 月に、第 68 号を 2022 年 2 月に発行した。

(2) パンフレット・小冊子等作成事業

日本脳卒中協会が作成・監修した啓発資材について、医療機関、団体(NPO、組合、その他団体)、マスコミ、官公庁、教育機関、その他(製薬、出版他)から合計 50 件(2022 年 3 月 31 日現在)の転載申請があり、了承した。

(3) インターネットホームページの充実

ホームページを内容の適時更新を行い、市民、患者・家族、保健・医療・福祉従事者向けの情報発信を継続した。2021 年 4 月から 2022 年 3 月までのアクセス数はのべ 247,853 回で、1 か月平均 20,654 回、1 日平均 688 回であった。

(4) 脳卒中患者・家族向けの相談支援動画の制作

脳卒中・循環器病対策基本法に基づく厚生労働省令和 3 年度「循環器病に関する普及啓発事業」の一環として、厚生労働省から日本脳卒中学会に、脳卒中に関する普及啓発の実施が委託された。日本脳卒中学会から日本脳卒中協会に、脳卒中患者・家族向けの相談支援動画の制作について協力依頼があり、日本脳卒中学会と日本脳卒中協会が合同で動画を制作した。日本脳卒中協会側は、患者・家族委員会が担当した。

制作された動画とその台本、参考資料は、2022 年 3 月に日本脳卒中協会、および、日本脳卒中学会の web サイトで公開され、動画については、より多くの市民・脳卒中患者・家族に視聴していただくために、YouTube にも掲載した。

(5) 支援型自販機による脳卒中啓発

サントリービバレッジサービス株式会社の支援型自販機*の設置により、継続的に脳卒中啓発を行った。

*清涼飲料水等の自動販売機に日本脳卒中協会のロゴ、啓発メッセージを表示したもの

(6) その他

2021 年 10 月 29 日に、日本脳卒中協会、日本不整脈心電学会、ジョンソン・エンド・ジョンソンと共同で朝日新聞全国版に「コロナ禍でも、迷わず救急車を～脳卒中や心房細動から大切な命を守るために～」の一面広告を掲載した。

4 脳卒中月間事業

(1) ポスター作成

2020 年度中に公募選定された標語(「大丈夫ほっときゃ治る」が命取り(仲川暁実氏 作))を盛り込んだポスターを作成し、医療機関、薬局等に掲示していただいた。

(2) 市民向け講演会支援

5 支部が web 開催した市民・患者向け講演会を日本脳卒中協会のホームページで広報し、その内容をオンデマンドで視聴できるように配信し、1,750 名の方のアクセスが確認された。

(3) 新聞広告

2021 年 10 月 1 日、読売新聞全国版に、脳卒中月間の標語、「迅速な受診が人生を救う！」という世界脳卒中デーキャンペーンメッセージ、脳卒中の症状を盛り込んだ広告を掲載した。また、朝日新聞 Re ライフネット、朝日新聞広島版、岩手日報、読売新聞島根版の協賛広告の監修を行った。

(4) 2022 年度脳卒中月間標語の公募

2022 年度脳卒中月間標語を 2021 年度中に公募し、応募作品 584 作品(うち 4 作品は重複)から、メール審議による選考会(2022 年 2 月開催)にて「脳卒中 予防に勝る 薬なし」(西村 薫氏 作)が選ばれた。

5 世界脳卒中デー事業

日本脳卒中協会が加盟している世界脳卒中機構(World Stroke Organization)は、世界的に脳卒中への関心を高めるため、2008 年から毎年 10 月 29 日を世界脳卒中デー(World Stroke Day)と定めた。

2021 年度は、本年のテーマである「Minutes can save lives:迅速な受診が人生を救う！」に

関するプレスリリースをし、ホームページの掲載内容を更新し、協会が監修した啓発広告(協賛広告)が10月29日の神戸新聞、沖縄タイムス、琉球新報に掲載された。

加えて、協会支部等の働きかけにより、10月29日を中心に11府県18カ所のタワーや建物が、世界脳卒中機構のイメージカラーであるインディゴ・ブルーにライトアップされ、所在地の自治体(大阪府、栃木県、栃木県足利市、静岡県伊豆の国市、静岡県、群馬県、香川県)がウェブ上で告知し、NHK大阪放送局のニュース、朝日新聞、「あなたの静岡新聞」で報道された。

6 心房細動週間事業

心房細動週間のポスターを作製し、日本脳卒中協会会員および日本不整脈心電学会会員に配布した。また、「心房細動週間」のインターネットホームページ、フェイスブックのコンテンツを更新し、2022年3月4日にプレスリリースを行った。加えて、3月9日の読売新聞全国版及び朝日新聞全国版に掲載された心房細動に関する啓発広告の企画・制作に協力し、監修した。

なお、本事業は一般社団法人日本不整脈心電学会との協同事業として実施した。

7 都道府県との協同による啓発プロジェクト

2019年度から鹿児島県支部、鹿児島県健康増進課との協同事業として、鹿児島県医師会、鹿児島県薬剤師会、全国健康保険協会鹿児島支部の協力のもとに実施している「鹿児島県脳卒中啓発プロジェクト」を継続した。

2021年度は、重点介入地域である南薩4市(指宿市・枕崎市・南さつま市・南九州市)と奄美6市町村(奄美市・大和村・宇検村・瀬戸内町・龍郷町・喜界町)の医療機関、薬局、健診担当者に、日本脳卒中協会が提供した資材による心房細動の啓発・検脈指導の実施と心房細動週間ポスターの掲示を依頼した。全県レベルの啓発としては、鹿児島県全域の医療機関・薬局に脳卒中週間ポスターを送付し、掲示を要請した。

8 体験記事事業

患者・家族の方々の励みとしていただくことを目的に、第24回脳卒中体験記「脳卒中後の私の人生」を募集した。2022年3月23日の審査会にて、90応募作品の中から優秀賞、佳作、入選を選出した。

また、第23回脳卒中体験記「脳卒中後の私の人生」の入選作品集を配布し、優秀賞受賞作の朗読を録音し、ウェブサイトから視聴できるようにした。

9 企業との協同事業(50音順)

(1)アボットメディカルジャパン合同会社

啓発サイト、カード、リーフレット等を介して、約11万人の患者と家族の方へ脳梗塞再発予防情報を提供した。また、医療従事者:オンラインイベント、治療に関する資料を介して、1,330人の医療従事者の方に、脳梗塞再発予防の重要性と治療の啓発を行い、医師を介し患者への認知向上に繋げた。

ア) 脳梗塞患者に対する再発予防啓発活動

・脳梗塞患者向けのウェブサイト(<https://pfo-japan.com/>)の運用、貴会ウェブサイトとも相互リンクを掲載し、脳梗塞患者向けのウェブサイトのウェブ広告を展開することで、2021年4月以降累計で11万を超えるアクセスを取得。

・上記ウェブサイト普及活動として、患者/医療従事者向けウェブサイト訴求カードを作成し、約5,000名へ配布しウェブサイトを通じた脳梗塞再発予防の呼びかけを実施。

・PFO閉鎖術に関する患者向けパンフレットを作成し約100の医療機関に配置。

イ) 脳梗塞診療に携わる医師への再発予防啓発活動

日本脳卒中協会都道府県支部との医療従事者向け脳卒中セミナー協同で開催し、講演者を派遣、脳と心臓に関わる医師の診療科間連携、地域連携を推進。

・2021年11月11日 愛知県支部 ウェブセミナーを実施:20名の医療従事者が視聴

・2022年2月18日 埼玉県支部 ウェブセミナーの実施:30名の医療従事者が視聴

・2021年7月30日 日経メディカルウェブセミナーを実施:810名の医療従事者が視聴。

2021年12月現在、日本脳卒中協会ウェブサイトには500を超えるアクセス

・PFO閉鎖術の適応に関する『手引き:日本脳卒中学会/日本循環器学会/日本心血管インターベンション治療学会より』の抜粋資料を作成。脳卒中診療に携わる医療従事者へ約5,000部

配布。

(2) 大塚製薬株式会社

医療関係者へ、共催セミナーやWEBサイトなどを通じて、脳卒中再発予防と合併症対策の推進のための情報提供を行った。

(3) オムロン ヘルスケア株式会社

ア) 心房細動に関する市民啓発活動

日本脳卒中協会と日本不整脈心電学会が制作した「心房細動週間」ポスターを薬局に提供し、心房細動の早期発見、早期治療の重要性等に関して一般市民への啓発活動を実施した。

イ) 脳卒中予防に関する医療従事者向けセミナーに協力

スマートヘルスケア協会主催、日本脳卒中協会共催の医療従事者向けのセミナーに協力し、脳卒中予防の重要性、薬局として一般市民に対しての疾病啓発や受診勧奨の方法等を講演して頂いた。

(4) グラクソ・スミスクライン株式会社

ア) 医療従事者対象「脳卒中の後遺症、手足のつっぱり（痙縮）疾患啓発事業」

2021年6月において、医療従事者(医師、薬剤師、療法士、看護師等)を対象に脳卒中月間の認知向上、ならびに、脳卒中後遺症に対するボツリヌス療法に関する情報提供を行った。

(5) 第一三共株式会社

ア) 心房細動に関する市民啓発事業

日本脳卒中協会と日本不整脈心電学会が制作した「心房細動週間」のポスター、患者配布用ちらしを全国の医療機関に提供することによって、心房細動の発見方法、心房細動が見つかった場合の脳梗塞予防の重要性などに関して、一般市民への啓発活動を行なった。

イ) 心房細動患者のアドヒアランス向上事業

心房細動の患者と家族を対象とした疾患・治療理解のための情報サイトとして「教えて!心房細動.com」により心房細動および抗凝固療法に関する啓発を図った。

アドヒアランス向上を目的とした学術講演会については、COVID-19の影響で本年度は実施を断念した。

ウ) 心房細動早期検出促進のための啓発支援事業

心房細動早期発見ならびに検脈の重要性、検脈実施方法などに関して、都道府県毎にポスター、資材(検脈推奨eコンテンツ付き)を作成して医療機関に提供し、受診機会をとらえた啓発活動を、一般社団法人日本不整脈心電学会との協同事業として支援した。

エ) 脳卒中重篤化回避のための啓発支援事業

脳卒中発症時の早急な対応を紹介する指導箋を作成し、早期に救急車を呼び、治療を行うことで重篤化を回避できる啓発活動を支援した。

(6) 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

ア) 心房細動患者における脳卒中予防に関する患者教育事業

心房細動と脳梗塞の関連ならびに脈をとることの重要性にフォーカスをあてたウェブサイト(<http://www.stop-afstroke.jp>)、ポスター、パンフレットにて心房細動によって引き起こされる脳卒中予防の普及、日本脳卒中協会が後援する“Think FAST” Campaignに協賛し、継続的な啓発活動を実施した。

(6) バイエル薬品株式会社

ア) 心房細動患者における脳梗塞予防に関する、かかりつけ医教育事業 (Care AF プロジェクト)

With コロナの状況下で、昨年に引き続き、Web形式にて講演会を開催した。12月14日、「脳卒中・循環器病対策推進基本計画の推進と実行、多職種連携の強化に向けた取り組み事例」をテーマに全国版講演会を開催し、約550名の医療従事者の参加を得た。エリア版として、12月2日に沖縄県支部において講演会を開催し、県循環器病対策推進協議会 脳卒中対策の取り組みやウェアラブルデバイスを活用した心房細動の早期発見等に関する講演を行った。

イ) 脳卒中に関する啓発・教育活動を通じて健康寿命の延伸を支援する協同事業

COVID-19の影響で市民向け講演会の開催が困難であったが、既存資料や動画コンテンツをフル活用し、医療従事者による啓発・教育活動を支援した。とりわけ、弊社Webサイトに、啓発・支援コーナーを新設し、自己検脈の普及活動等を行った。

ウ) 患者さんおよびそのご家族と医療従事者とのコミュニケーションを促進する協同事業

2021年に始まった10月の「脳卒中月間」に、脳卒中を経験された患者さんと医療従事者のコミュニケーションのさらなる促進を目指すキャンペーンを実施し、開始の10月1日にあわせて、共同プレスリリースを行った。患者さんとそのご家族、医師、それぞれの立場で体験したコミュニケーションの難しさや大切さに関するエピソードや思いを共有し、相互理解を深めていただくと共に、今後、よりよいコミュニケーションにつなげるためのきっかけやヒントとなることを期待し、計7本の動画とリーフレットを作成した。

エ) TASK-AFプロジェクトの成果

かかりつけ医の日常診療における心房細動スクリーニングの有効性を検討した日本初の研究論文「Akita study」について共同プレスリリースを行った。さらに、心房細動患者の疾患・治療に対する理解度と教育的介入による効果を検討した研究論文「伏見パイロットプログラム」が、日本心臓財団第10回「心臓」賞の研究部門最優秀賞を受賞した。これを受け、共同プレスリリースを行った。

(7) ファイザー株式会社

ア) 脳卒中予防啓発プログラム

脳卒中の予防啓発を目的に、脳卒中月間にWEB市民公開講座を実施し、視聴者に脳卒中や心房細動の知識向上をはかり、早期発見、早期受診を呼びかける啓発活動などを行った。

加えて、脈の日、脳卒中月間前後には、新聞・ポスターなどを通じた啓発活動を展開した。

イ) 脳卒中予防に関するかかりつけ医教育事業

各支部において専門医およびかかりつけ医を対象とした講演会を開催し、脳卒中予防に関するかかりつけ医教育、かかりつけ医による市民啓発・患者教育を実施・促進した。

ウ) 啓発資料としては、医師向けや市民啓発用のスライド集や連携ツール、患者ツールの改定・制作に加え、メディカルスタッフ向けのスライド集も作成・配布をした。

(8) 三井住友海上あいおい生命保険株式会社

ア) 市民公開講座(脳卒中セミナー)

① 社外向け啓発活動

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で市民公開講座の開催を見送ることとした。

② 社内向け啓発活動

「脳卒中を知り、予防する」と題した脳卒中経験者によるセミナー動画を社内ホームページに掲載した。全国の社員、保険販売代理店が視聴し、理解を深めた。なお、昨年度に引き続き認知症予防の啓発活動も活発に行っている。

イ) その他

① 脳卒中 Report

三井住友海上あいおい生命の公式ホームページに脳卒中に関する独自のコンテンツを設け脳卒中に関する情報提供を行っている。今年度は高次脳機能障害への認知行動療法の可能性について専門医へのインタビュー記事を掲載した。

② 啓発資料作成、活用

昨年度に続き、日本脳卒中協会、日本心臓財団及び当社にて作成した「超図解 身近に潜む脳卒中・循環器病」チラシの配布、活用を継続した。

小冊子「よくわかる脳卒中」の配布を行うなど啓発活動に活用した。

10 新規戦略事業

(1) 「脳卒中体験者スピーカーズバンク」整備事業

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、新たな動画作成を実施できなかった。

(2) 脳卒中患者・家族調査事業

2019年に実施した脳卒中患者・家族アンケート調査の結果に基づいて、脳卒中患者・家族向けの相談支援動画(3情報提供事業(4)参照)のコンテンツについて検討した。

(3) 学習指導要領対策検討事業

現行の学習指導要領に基づく学校での脳卒中啓発の課題について検討した。

(4) 脳卒中サロン プロジェクト

ファイザー公募型医学教育プロジェクト助成「回復期から慢性期の脳卒中・循環器病患者の健康寿命延伸を目的とした支援体制の構築」に応募し採択された。

本プロジェクトは、脳卒中地域連携パスの計画管理病院である脳卒中センターと回復期病院が連携し、ピアサポート（脳卒中患者・家族同士が行う支え合い）の場となる「脳卒中サロン」を脳卒中センターや回復期病院に開設・運営し、その経験に基づく「脳卒中サロン」立ち上げ・運営マニュアルを作成・公表し、全国的に「脳卒中サロン」を広め、地域における脳卒中患者・家族のサポート体制を向上させる事業である。

本プロジェクトを推進するためのモデル地区を岩手県、栃木県、兵庫県、熊本県に決定し、キックオフ・ミーティングを2021年12月29日15時00分から17時00分まで、オンライン（ZOOM 使用）にて開催した。

第2 支部事業

1. 相談事業

一般市民を対象とした「脳卒中なんでも相談」を電話・FAX・E-mailを用いて支部において行い、2021年4月から2022年3月までに、合計122件の相談を受けた。

〈北海道支部〉

- ・実施方法:FAX 011-708-7737
- ・開催日時:24時間365日受付(回答後日)
- ・相談実績:FAX 0件

〈青森県支部〉

実施していない

〈岩手県支部〉

実施していない

〈秋田県支部〉

- ・実施方法:電話(休止中) 070-6978-7465、FAX 018-834-2208
- ・開催日時:電話(休止中) 毎月第3土曜日10時-16時、FAX 24時間365日受付(回答後日)
- ・相談実績:FAX 1件

〈山形県支部〉

- ・実施方法:FAX 023-628-5950
- ・開催日時:24時間365日受付(回答後日)
- ・相談実績:FAX 1件

〈福島県支部〉

実施していない

〈茨城県支部〉

- ・実施方法:FAX 029-853-3214
- ・開催日時:24時間365日受付(回答後日)
- ・相談実績:FAX 0件

〈栃木県支部〉

- ・実施方法:電話・FAX 0282-86-2501
- ・開催日時:電話 毎月第1土曜日10時-16時、FAX 24時間365日受付(回答後日)
- ・相談実績:電話 15件、FAX 1件

〈群馬県支部〉

- ・実施方法:E-mail jsa-info@jsa-gunma.org
- ・開催日時:24時間365日受付(回答後日)
- ・相談実績:E-mail 1件

〈埼玉県支部〉

- ・実施方法:FAX 042-984-0664
- ・開催日時:24時間365日受付(回答後日)
- ・相談実績:FAX 5件

〈千葉県支部〉

- ・実施方法:FAX 0476-85-8581
- ・開催日時:24時間365日受付(回答後日)
- ・相談実績:0件

〈東京都支部〉

実施していない

〈神奈川県支部〉

- ・実施方法:FAX 044-975-2016
- ・相談実績:FAX 6件

〈横浜市支部〉

実施していない

〈新潟県支部〉

実施していない

〈富山県支部〉

- ・実施方法:FAX 076-434-5034、Email nsurgery@med.u-toyama.ac.jp
- ・開催日時:24時間365日受付(回答後日)
- ・相談実績:FAX 0件、Email 1件

〈石川県支部〉

実施していない

〈福井県支部〉

- ・実施方法:FAX 0776-61-8270
- ・開催日時:24時間365日受付(回答後日)
- ・相談実績:FAX 1件

〈山梨県支部〉

- ・実施方法:電話 055-273-9036、FAX 055-274-2468
- ・開催日時:電話 毎週火曜日 13時-17時、FAX 24時間365日受付(回答後日)
- ・相談実績:電話 9件 FAX 0件

〈長野県支部〉

実施していない

〈岐阜県支部〉

- ・実施方法:FAX 058-234-5503
- ・開催日時:24時間365日受付(回答後日)
- ・相談実績:FAX 3件

〈静岡県支部〉
実施していない

〈愛知県支部〉

- ・実施方法:FAX 052-801-1160、E-mail 311-stroke@nnh.hosp.go.jp
- ・開催日時:24時間365日受付(回答火曜日)
- ・相談実績:FAX 0件、E-mail 15件(延べ受信メール32件)

〈三重県支部〉

- ・実施方法:FAX 059-231-5515
- ・開催日時:24時間365日受付(回答後日)
- ・相談実績:FAX 0件

〈滋賀県支部〉

- ・実施方法:電話 077-548-2257、FAX 077-548-2531
- ・開催日時:電話 毎週火曜日 9時-11時、FAX 24時間365日受付(回答後日)
- ・相談実績:電話 10件、FAX 1件

〈京都府支部〉

実施していない

〈大阪府支部〉

- ・実施方法:電話 06-6629-7378、FAX 06-6629-7377
- ・開催日時:電話 毎月第4土曜日13時-16時、FAX 24時間365日受付(回答後日)
- ・相談実績:電話21件、FAX 0件

〈兵庫県支部〉

- ・実施方法:TEL・FAX 078-302-4640
- ・開催日時:24時間365日受付(回答後日)
- ・相談実績:TEL 0件、FAX1件

〈奈良県支部〉

- ・実施方法:FAX 0745-32-0517
- ・開催日時:24時間365日受付(回答後日)
- ・相談実績:FAX 0件

〈和歌山県支部〉

- ・実施方法:FAX 073-447-1771
- ・開催日時:月-金 午前10時から午後3時まで
- ・相談実績:FAX1件

〈鳥取県支部〉

実施していない

〈島根県支部〉

- ・実施方法:FAX 0853-30-6402
- ・開催日時:24時間365日受付(回答後日)
- ・相談実績:FAX 0件

〈岡山県支部〉

- ・実施方法:FAX 086-462-3656
- ・開催日時:365日24時間FAXで受付

- ・相談実績:FAX1 件

〈広島県支部〉

- ・実施方法:FAX 082-505-0490
- ・開催日時:24 時間 365 日受付(回答後日)
- ・相談実績:FAX0 件

〈山口県支部〉

- ・実施方法:FAX 0836-22-2294
- ・開催日時:24 時間 365 日受付(回答後日)
- ・相談実績:FAX 2 件

〈徳島県支部〉

実施していない

〈香川県支部〉

- ・実施方法:FAX 087-891-2415
- ・開催日時:24 時間 365 日受付(回答後日)
- ・相談実績:FAX 1 件

〈愛媛県支部〉

- ・実施方法:FAX 089-960-5340
- ・開催日時:毎月第1 土曜日 10 時-17 時
- ・相談実績:FAX 0 件

〈高知県支部〉

実施していない

〈福岡県支部〉

- ・実施方法:FAX 092-843-9770
- ・開催日時:24 時間 365 日受付(回答後日)
- ・相談実績:FAX 1 件

〈北九州市支部〉

- ・実施方法:FAX 093-473-9970
- ・開催日時:24 時間 365 日受付(回答後日)
- ・相談実績:FAX 0 件

〈佐賀県支部〉

- ・実施方法:FAX 0952-33-1687
- ・開催日時:24 時間 365 日受付(回答後日)
- ・相談実績:FAX 1 件

〈長崎県支部〉

- ・実施方法:FAX 095-819-7265
- ・開催日時:平日 9 時-16 時
- ・相談実績:FAX 0 件

〈熊本県支部〉

実施していない

〈大分県支部〉

実施していない

〈宮崎県支部〉

- ・実施方法:電話 0985-85-3128、FAX 0985-84-4571
- ・開催日時:電話 平日 8 時 30 分-17 時、FAX 24 時間 365 日受付(回答後日)、
(宮崎県内在住限定)
- ・相談実績:電話 23 件、FAX 0 件

〈鹿児島県支部〉

実施していない

〈沖縄県支部〉

実施していない

2. 啓発事業

一般市民を対象とした市民公開講座等の市民啓発事業を 12 回、医療従事者を対象とした講習会等の医療従事者向け事業を 55 回開催した。

(講師等の敬称略)

〈北海道支部〉

(1) 市民啓発事業 なし

(2) 開業医教育研修事業

- ・ ストップ!N0 卒中プロジェクト支部講演会 in 北海道
共催:ファイザー株式会社
開催日:2021 年 10 月 14 日
会場:ファイザー株式会社札幌事業所(WEB 配信接続会場)
参加人数:31 名
テーマ:循環器病対策推進計画

(3) 研修医教育研修事業 なし

(4) 救急隊教育研修事業 なし

〈青森県支部〉

(1) 市民啓発事業 なし

(2) 開業医教育研修事業 なし

(3) 研修医教育研修事業 なし

(4) 救急隊教育研修事業 なし

〈岩手県支部〉

(1) 市民啓発事業 なし

(2) 開業医教育研修事業

- ・ ストップ!N0 卒中プロジェクト 岩手県支部講演会
開催日時:2021 年 11 月 17 日(水) 19 時 00 分-20 時 10 分
主催:日本脳卒中協会、ファイザー株式会社

(3) 研修医教育研修事業 なし

(4) 救急隊教育研修事業

(5) その他

- ・ 岩手県脳卒中オンライン健康講座～脳卒中の予防と治療の最前線～
開催日時:2021 年 11 月 28 日(日) 13 時 00 分-14 時 00 分
主催:ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社、株式会社朝日カルチャーセンター
後援:岩手県、岩手県脳卒中予防県民会議、日本脳卒中協会岩手県支部
開催形式:Web 講演会

〈秋田県支部〉

(1) 市民啓発事業 なし

(2) 開業医教育研修事業

- ・ ストップ!N0 卒中プロジェクト 支部講演会 in 秋田
共催:ファイザー株式会社
日時:2021年 11月9日 19時-20時15分
形式:Web
参加:70名
内容:秋田県の脳卒中医療の現状と滋賀県の脳卒中の地域啓発などの現状
- (3) 研修医教育研修事業 なし
- (4) 救急隊教育研修事業 なし
- (5) その他
- ・ 第35回秋田 ISLS/PSLS コースおよび第36回秋田 ISLS/PSLS コース
共催:脳卒中救急医療研究会、秋田県医師会、秋田県消防長会、日本臨床救急医学会
開催日:2021年3月5日 受講者:5名(医師2 看護1 理学・作業療法士2)
開催日:2021年3月13日 受講者:5名(医師)
会場:秋田県立循環器・脳脊髄センターとオンライン

〈山形県支部〉

- (1) 市民啓発事業 なし
- (2) 開業医教育研修事業 なし
- (3) 研修医教育研修事業 なし
- (4) 救急隊教育研修事業 なし

〈福島県支部〉

- (1) 市民啓発事業 なし
- (2) 開業医教育研修事業
 - ・ ふくしまし健康づくり Web セミナー
共催:福島市医師会、伊達医師会、安達医師会、日本脳卒中協会福島県支部
開催日:2021年7月19日
形式:Web 開催
講演:「With Corona 時代の減塩の重要性と高血圧治療を再考する」
演者:日下医院院長 日下美穂
ディスカッション:「脳卒中对策のための一次予防」
座長 福島医大脳神経内科 教授 金井数明、ディスカッサー 4名
 - ・ 第2回ふくしまし健康づくり Web セミナー
共催:福島市医師会、伊達医師会、安達医師会、日本脳卒中協会福島県支部
開催日:2021年10月19日
形式:Web 開催
講演:「当院における脳検診の取り組みと現況について」
演者:南東北福島病院副院長 佐藤光夫
講演:「脳卒中の早期診断 ― 脳梗塞画像を中心に ―」
演者:福島赤十字病院脳神経内科部長 中村耕一郎
 - ・ ストップ!N0 卒中プロジェクト in 福島 2021
開催日:2021年11月2日
形式:Web 開催
講演:「コロナ禍での脳卒中医療連携・体制について」
演者:杏林大学医学部脳卒中医学教室 教授 平野照之
- (3) 研修医教育研修事業 なし
- (4) 救急隊教育研修事業 なし
- (5) その他
 - ・ Web 市民講座
主催者:日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
後援:Think FAST campaign 実行委員会、日本脳卒中協会
日時:2021年9月18日(土)14時00分-15時00分
会場:Web 開催、テーマ「甘く見てはいけない“転倒”」

〈茨城県支部〉

- (1) 市民啓発事業 なし
- (2) 開業医教育研修事業
・ STOP!NO 卒中 in 茨城
日にち：2021年11月18日
- (3) 研修医教育研修事業 なし
- (4) 救急隊教育研修事業 なし

〈栃木県支部〉

- (1) 市民啓発事業 なし
- (2) 開業医教育研修事業
 - ・ Stroke Conference in 栃木
開催日：2021年9月9日
形式：Web
共催：日本脳卒中協会栃木県支部、エーザイ株式会社
内容：
座長 阿久津 博義(獨協医科大学 脳神経外科 主任教授)、難波 克成(自治医科大学附属病院 血管内治療センター 脳血管内治療部 教授)
【ミニレクチャー】「脳卒中後てんかんの治療～ペランパネルへの期待～」
竹川 英宏(獨協医科大学 脳卒中センター 教授)
【ディスカッション「テーマ：機械的血栓回収療法」】
コメンテーター：池田 剛(獨協医科大学 脳神経外科)
「当院における急性期脳梗塞治療の取り組み」
西平 崇人(獨協医科大学 脳卒中センター 講師)
「自治医科大学附属病院における血栓回収療法の現状」
檜垣 鮎帆(自治医科大学附属病院 血管内治療センター 脳血管内治療部)
【Closing Remarks】 藤本 茂(自治医科大学 内科学講座 神経内科学部門 主任教授)
 - ・ 栃木県 AF 早期検出と脳卒中重篤化予防を考える～検脈の実際と生活習慣管理の重要性～
開催日：2021年9月15日
形式：Web
共催：栃木県内科医会、宇都宮内科医会、日本脳卒中協会栃木県支部、第一三共株式会社
内容：
Opening Remarks：稲野秀孝(稲野医院院長、栃木県医師会会長)
テーマ① ～かかりつけ医にできること～
座長：木村謙一(きむら内科・循環器科クリニック院長)
講演1「AF早期検出に向けてできること」
益田俊英(益田内科医院委員長、栃木県内科医会会長)
講演2「脳卒中重篤化予防のためにできること」
黒田久元(グリーンクリニック院長)
テーマ②～不整脈専門医の立場から～
座長：竹川英宏(獨協医科大学脳卒中センター教授・センター長)
特別講演「心房細動の早期検出・早期治療の有用性」
南 健太郎(獨協医科大学 心臓・血管内科、循環器内科 講師)
Closing Remarks：豊田茂(獨協医科大学 心臓・血管内科、循環器内科 主任教授)
 - ・ ストップ!NO 卒中プロジェクト 支部講演会 in 栃木
開催日：2021年11月17日
形式：Web
内容：
Opening：「地域医療連携における“とちまるネット”の役割」
稲野秀孝(稲野医院院長、栃木県医師会会長)
Session 1 座長：竹川英宏(獨協医科大学病院脳卒中センター教授、センター長、日本脳卒中協会栃木県支部支部長)

「栃木県循環器病対策基本計画の進捗状況について」

塚田三夫(栃木県保健福祉部参事)

「地域で取り組む脳卒中対策～ロジックモデルの活用～」

藤本 茂(自治医科大学内科学講座神経内科学部門主任教授、日本脳卒中協会栃木県支部副支部長)

Session 2 座長:藤本 茂(自治医科大学内科学講座神経内科学部門主任教授、日本脳卒中協会栃木県支部副支部長)

「心房細動の最新トピックス～栃木県の現状を含めて～」

豊田茂(獨協医科大学 心臓・血管内科、循環器内科 主任教授)

Closing:竹川英宏(獨協医科大学病院脳卒中センター教授、センター長、日本脳卒中協会栃木県支部支部長)

- ・ 脳卒中【予防・治療】最前線～残された課題と新たな選択肢～

開催日:2022年1月21日

形式:web

共催:栃木県内科医会、宇都宮内科医会、栃木県医師会、日本脳卒中協会栃木県支部、第一三共株式会社

内容

開会の辞:上野耕嗣(済生会宇都宮病院 循環器内科 主任診療科長)

講演 1:「非心原性脳梗塞の新たな治療選択肢」

座長:竹川英宏(獨協医科大学 脳卒中センター センター長・教授)

演者:藤本 茂(自治医科大学 内科学講座 神経内科学部門 主任教授)

講演 2:「超高齢・高出血リスク心房細動例に対する DOAC 療法～ELDERCARE-AF から学んだこと～」

座長:豊田 茂(獨協医科大学 心臓・血管内科、循環器内科 主任教授)

演者:奥村 謙(済生会熊本病院 心臓血管センター 循環器内科、不整脈先端治療部門 最高技術顧問)

閉会の辞:杉村浩之(獨協医科大学日光医療センター 循環器センター 教授)

(3) 研修医教育研修事業

- ・ 第1回 脳卒中と血管障害の勉強会 気軽に学んで臨床に活かす

開催日:2022年2月22日

形式:Web

共催:日本脳卒中協会栃木県支部、ノバルティスファーマ株式会社、大塚製薬株式会社

内容:

座長 竹川英宏(獨協医科大学 脳卒中センター センター長・教授)

藤本 茂(自治医科大学 内科学講座 神経内科学部門 主任教授)

特別講演 平野 照之(杏林大学医学部付属病院 脳卒中医学 教授)

(4) 救急隊教育研修事業

- ・ 令和3(2021)年病院前救護研修会

対象:県内の消防本部等の救急隊員等、病院群輪番病院の医師等

開催日:2022年3月10日

形式:Web

講師:藤本 茂(自治医科大学 内科学講座 神経内科学部門 主任教授)

(5) その他

- ・ 保健師教育:令和3年度二次検診学習会

開催日:2021年12月8日

形式:Web

主催:大田原市役所保健福祉部健康政策課

「健康審査でみる頸動脈超音波検査～脳卒中予防を念頭に置いたリスク管理～」

竹川英宏((公社)日本脳卒中協会、獨協医科大学病院 脳卒中センター、超音波センター、獨協医科大学脳神経内科)

(群馬県支部)

- (1) 市民啓発事業 なし

- (2)開業医教育研修事業 なし
- (3)研修医教育研修事業 なし
- (4)救急隊教育研修事業 なし

〈埼玉県支部〉

- (1)市民啓発事業 なし
- (2)開業医教育研修事業
 - ・ ストップ!N0 卒中プロジェクト 支部講演会 in 埼玉
日時 10月18日(月) 19:00-20:30
 - ・ 脳卒中トータルケアカンファレンス in 埼玉
日時:2月18日(金) 19時00分-20時00分
テーマ:~その脳卒中、心臓が原因かも~
- (3)研修医教育研修事業 なし
- (4)救急隊教育研修事業
 - ・ PSLS 講習会
日時:6月15日(火) 9月21日(火) 12月21日(火) 13時00分-16時00分
会場:埼玉医科大学国際医療センター
主催:日本脳卒中協会埼玉県支部

〈千葉県支部〉 なし

〈東京都支部〉

- (1)市民啓発事業 なし
- (2)開業医教育研修事業
 - ・ ストップ!N0 卒中プロジェクト 支部講演会 in 東京
日時:2021年10月30日(土)18時30分-19時30分
会場:WEB
座長 日本脳卒中協会東京都支部 支部長、東京都済生会中央病院 副院長 星野晴彦
講演「日本脳卒中協会作成ビデオメッセージと東京都循環器病対策推進計画について」
日本脳卒中協会東京都支部 支部長、東京都済生会中央病院 副院長 星野晴彦
講演「脳卒中予防の最新治療について ~不整脈薬物治療ガイドライン 2020のポイント~」
日本医科大学大学院医学研究科 循環器内科学分野 教授 清水 渉
- (3)研修医教育研修事業 なし
- (4)救急隊教育研修事業 なし

〈神奈川県支部〉

- (1)市民啓発事業 なし
- (2)開業医教育研修事業
 - ・ ストップ!N0 卒中プロジェクト in 神奈川
主催者:日本脳卒中協会神奈川県支部・神奈川脳卒中広域シームレス医療研究会・ファイザー株式会社共催
開催日時:2021年10月15日(金)18時50分-20時55分
会場:Web 講演会
参加人数:100名
テーマ:①脳卒中、不整脈治療の新ガイドライン、②神奈川県の医療計画における脳卒中医療連携
- (3)研修医教育研修事業 なし
- (4)救急隊教育研修事業 なし
- (5)その他
 - ・ 救急隊講演会:「脳卒中が疑われる傷病者に対する身体観察~脳卒中受け入れ態勢の整備状況を含めて~」
主催者:新百合ヶ丘総合病院脳卒中センター(神奈川県支部長による講演)

開催日時:計4回配信(2021年6月25日に2回、2021年7月2日に2回)

会場:ZOOMによるWebinar

参加人数:2021年6月25日、計89名、2021年7月2日、計104名、以上193名参加

テーマ:LVO評価によるRight Patient, Right Place, Right Timeframeの搬送

- ・ 歩いて受診する脳卒中、TIA 疑い例の地域連携構築に関する研究
主催者:神奈川県脳神経科医会・(公社)日本脳卒中協会神奈川県支部
実績:2011年からCOMBAT-TIA研究を実施。本年度は下記論文を公表した。
Shima H, et al. for the COMBAT-TIA Study Investigators. Stroke Risk in Patients with Suspected Transient Ischemic Attacks with Focal and Nonfocal Symptoms: A Prospective Study. J Stroke Cerebrovasc Dis. 2021 Nov 23;31(1):106185. Online ahead of print.
- ・ 川崎脳卒中ネットワーク(KSN)共催事業
MPSS 脳卒中救急搬送事後検証作業及び懇談会
開催日:2021年7月5日、2021年12月13日
6か月間の搬送事案について診断治療結果の統計をもとに懇談

〈横浜市支部〉

- (1) 市民啓発事業 なし
- (2) 開業医教育研修事業 なし
- (3) 研修医教育研修事業 なし
- (4) 救急隊教育研修事業 なし

〈新潟県支部〉 なし

〈富山県支部〉

- (1) 市民啓発事業 なし
- (2) 開業医教育研修事業 なし
- (3) 研修医教育研修事業 なし
- (4) 救急隊教育研修事業 なし

〈石川県支部〉

- (1) 市民啓発事業
 - ・ 市民講座「親子で脳卒中について学ぼう！親子脳卒中教室」
形式:オンライン配信(金沢脳神経外科病院にて)
配信期間:2021年8月1日-2021年8月15日
内容:お医者さんによる脳の病気の話・病院探索 等
- (2) 開業医教育研修事業
 - ・ 日本海脳卒中連携セミナー
開催日:2021年8月21日
主催:加賀脳卒中地域連携協議会
共催:日本脳卒中協会石川県支部
- (3) 研修医教育研修事業 なし
- (4) 救急隊教育研修事業 なし
- (5) その他
 - ・ 救急症例検討会に石川県支部として協力
主催:金沢脳神経外科病院
開催日:2021年度に合計4回開催

〈福井県支部〉

- (1) 市民啓発事業
 - ・ 市民講座:脳卒中予防講演会
主催:勝山市
共催:公益社団法人 日本脳卒中協会福井県支部

日時:2021年12月11日(土)13時30分-14時30分

会場:勝山市教育会館 ホール

参加人数:49名

テーマ:脳卒中について知ろう

- (2)開業医教育研修事業 なし
- (3)研修医教育研修事業 なし
- (4)救急隊教育研修事業 なし
- (5)その他

- ・ 春に福井市で開催予定だった公開講座がコロナの為中止になり、代わりに福井市ホームページ(健康・予防・医療 健康づくり)に脳卒中講演及び脳卒中劇動画を掲載し啓発事業を行った。

〈山梨県支部〉

- (1)市民啓発事業

- ・ 世界脳卒中 Day 山梨県庁別館ライトアップ事業

- (2)開業医教育研修事業

- ・ ストップ!N0 卒中プロジェクト 支部講演会 in 山梨

形式:web 配信

開催日:2019年11月1日(金)

内容

【特別講演】『疫学から見た脳卒中克服の戦略』

座長:山梨大学大学院脳神経外科教授 木内博之

演者:滋賀医科大学 NCD 疫学研究センター センター長 教授 三浦克之

- (3)研修医教育研修事業 なし
- (4)救急隊教育研修事業 なし
- (5)その他

- ・ 「脳卒中病態の理解と脳卒中病院前診断の実際」

開催日:2022年1月22日

主催:山梨大学脳外科主催

会場:山梨県消防学校2階大教室

〈長野県支部〉

- (1)市民啓発事業 なし

- (2)開業医教育研修事業

- ・ ストップ! N0 卒中 in 信州

共催:日本脳卒中協会、ファイザー株式会社

開催日:2021年11月18日

形式:web 開催

参加人数:62名

講演:脳卒中・循環器病対策基本法、推進基本計画と栃木県の取組み-心房細動に注目して-

演者:独協医科大学病院脳卒中センター教授、センター長 竹川英宏

- (3)研修医教育研修事業 なし
- (4)救急隊教育研修事業 なし

〈岐阜県支部〉

- (1)市民啓発事業 なし

- (2)開業医教育研修事業

- ・ ストップ!N0 卒中プロジェクト エリア会議 in 岐阜

日時:2021年10月20日 19時00分-20時10分

形式:Web

内容:

日本脳卒中協会本部 VTR

総合座長:岩間 亨(岐阜大学脳神経外科)

「コロナ禍での脳卒中医療連携、体制について」

平野照之（杏林大学医学部脳卒中医学教室 教授）

「循環器病対策推進基本計画を地域で実施するために～地域での取り組みとロジックモデル～」

藤本 茂（自治医科大学内科学講座神経内科学部門 主任教授）

(3) 研修医教育研修事業

- ・ 研修医のための岐阜脳神経セミナー

第1回 4月28日(木)会場:ホテルグランヴェール岐山+Web 19時30分- 参加者46人

テーマ1: 救急外来での神経診察

講師:木下喬公(岐阜大学脳神経外科)

テーマ2: 脳卒中について

講師:堀 貴光(岐阜大学脳神経外科)

第2回 5月27日(木)会場:Web 19時30分- 参加者28人

テーマ1: 出血性脳卒中について

講師:庄田健二(岐阜大学脳神経外科)

テーマ2: 虚血性脳卒中について

講師:加納清充(朝日大学病院脳神経外科)

第3回 6月24日(木)会場:ホテルグランヴェール岐山+Web 19時30分- 参加者40人

テーマ1: 頭部外傷の診方

講師:大鷲悦子(木沢記念病院脳神経外科)

テーマ2: 進化する脳血管内治療と岐阜県の現状

講師:榎本由貴子(岐阜大学脳神経外科)

(4) 救急隊教育研修事業 なし

〈静岡県支部〉

(1) 市民啓発事業 なし

(2) 開業医教育研修事業

- ・ ストップ!N0 卒中支部講演会 inShizuoka

共催:日本脳卒中協会、ファイザー株式会社

形式:Webexによるオンライン配信

参加:20名程度

循環器病対策推進基本計画を地域で実施するために～地域での取り組みとロジックモデル～

(3) 研修医教育研修事業 なし

(4) 救急隊教育研修事業 なし

〈愛知県支部〉

(1) 市民啓発事業 なし

(2) 開業医教育研修事業

- ・ ストップN0 卒中プロジェクト支部後援会講演会 in 愛知

主催:ファイザー株式会社

開催日:2021年11月10日

会場:Web講演会

参加人数:41名

内容:

①脳塞栓症に対する血栓回収療法の最新の知見

講演者:愛知医科大学 脳神経外科 主任教授 宮地 茂

②脳卒中・循環器病対策基本法と推進基本計画の展開

講演者:獨協医科大学病院脳卒中センター教授・センター長 竹川英宏

(3) 研修医教育研修事業 なし

(4) 救急隊教育研修事業 なし

〈三重県支部〉

(1) 市民啓発事業 なし

(2) 開業医教育研修事業

- ・ ストップ!N0 卒中プロジェクト全国一斉エリア会議
- (3) 研修医教育研修事業 なし
- (4) 救急隊教育研修事業 なし

〈滋賀県支部〉

- (1) 市民啓発事業
 - ・ 市民講座:Web 版県民公開講座 脳卒中・心筋梗塞
主催:滋賀医科大学 滋賀脳卒中データセンター
共催:滋賀県支部
開催日時:2021年3月1日-4月30日
参加人数:70人
テーマ:自分で自分の脳と心臓をまもろう!
- (2) 開業医教育研修事業
 - ・ ストップ!N0 卒中エリア会議 支部講演会
開催日:2021年11月4日
形式:Web 開催
参加:30名程
内容:脳卒中・循環器病対策基本法を踏まえた滋賀での取り組み
コロナ禍での脳卒中医療連携体制について
- (3) 研修医教育研修事業 なし
- (4) 救急隊教育研修事業 なし

〈京都府支部〉

- (1) 市民啓発事業
 - ・ 第18回脳卒中市民講座を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大状況を鑑み、中止とした
- (2) 開業医教育研修事業
 - ・ Stroke Oriented…研究会 2021年8月28日 Zoom ウェビナー
 - ・ ストップ!N0 卒中 エリア Web 講演会 2021年11月6日
- (3) 研修医教育研修事業 なし
- (4) 救急隊教育研修事業 なし

〈大阪府支部〉

- (1) 市民啓発事業
 - ・ 市民講座 コロナ感染拡大のため中止。
 - ・ その他 市民講座の代替事業として、支部ホームページで啓発講演動画を公開。
「心房細動について勉強しよう!」大阪大学医学部附属病院神経内科・脳卒中科 藤堂謙一
「健診から始める脳卒中予防」大阪大学医学部附属病院神経内科・脳卒中科 岡崎周平
「脳卒中の外科治療・くも膜下出血の予防」大阪大学医学部附属病院脳神経外科 中村元
引き続き動画追加公開予定。
- (2) 開業医教育研修事業 なし
- (3) 研修医教育研修事業 なし
- (4) 救急隊教育研修事業 なし

〈兵庫県支部〉

- (1) 市民啓発事業
 - ・ 市民講座:2021年11月に予定していたが新型コロナウイルス感染拡大のため中止
- (2) 開業医教育研修事業
 - ・ ストップ!N0 卒中エリアエキスパート会議
日時:2021年5月29日 17時30分-19時40分
形式:ハイブリッド
- (3) 研修医教育研修事業 なし
- (4) 救急隊教育研修事業 なし

〈奈良県支部〉

- (1) 市民啓発事業 なし
- (2) 開業医教育研修事業 なし
- (3) 研修医教育研修事業 なし
- (4) 救急隊教育研修事業 なし

〈和歌山県支部〉

- (1) 市民啓発事業 なし
- (2) 開業医教育研修事業 なし
- (3) 研修医教育研修事業 なし
- (4) 救急隊教育研修事業 なし

〈鳥取県支部〉

- (1) 市民啓発事業 なし
- (2) 開業医教育研修事業
 - ・ ストップ！NO 卒中エリア講演会 Web
日時 2021年10月13日(水) 19時00分-20時10分
会場 米子ワシントンホテルプラザ
参加人数 41名
特別講演 自治医科大学内科学講座神経内科学部門 主任教授 藤本 茂
「循環器病対策推進基本計画を地域で実施するために
～地域での取り組みとロジックモデル～」
主催 ファイザー株式会社
- (3) 研修医教育研修事業 なし
- (4) 救急隊教育研修事業 なし
- (5) その他
 - ・ 脳卒中・循環器病対策基本法講演会～第二弾 診断・治療～ Web 開催
日時 2021年12月21日(火)18時50分-20時10分
参加人数 22名
特別講演 広島大学脳神経外科 教授 堀江信貴
「進化する脳血管内手術と今後の展望」
鳥取大学脳神経外科 准教授 坂本 誠
「院内発症脳卒中对応に対する当院の取り組みと成果」
主催 第一三共株式会社
共催 鳥取県医師会
後援 日本脳卒中協会鳥取県支部

〈島根県支部〉

- (1) 市民啓発事業
 - ・ 市民講座「第16回 脳卒中市民公開講座」
主催:島根大学医学部脳神経外科
共催:日本脳卒中協会島根県支部
開催日時:2021年10月17日(日)14時00分-15時30分
開催会場:島根大学医学部附属病院 ゼブラ棟 2F
参加人数:50人
テーマ:脳卒中にならない!負けない!
- (2) 開業医教育研修事業
 - ・ ストップ!NO 卒中プロジェクト 支部講演会 in 島根
共催:ファイザー株式会社、公益社団法人日本脳卒中協会
開催日時:2021年10月21日(木)19時00分-20時10分
開催会場:出雲ロイヤルホテルより WEB 配信
参加人数:48人

テーマ:脳卒中治療ガイドライン 2021 とこれからの地域医療連携

- (3) 研修医教育研修事業 なし
- (4) 救急隊教育研修事業 なし

〈岡山県支部〉

(1) 市民啓発事業

- ・ 市民講座:脳卒中月間(10月)のイベントとして『第15回岡山脳卒中市民公開講座』を YOUTUBE チャンネルにてオンデマンド配信。

https://www.youtube.com/channel/UCDZB0dvvW7_QkR2yHsmXfIg

<講演内容>

- ・ 講演1「脳卒中・循環器病対策推進基本計画- 脳卒中協会の活動について -」
【演者】宇野 昌明 (日本脳卒中協会岡山県支部 支部長)
- ・ 講演2「脳卒中とその現状」(日本脳卒中協会岡山県支部 副支部長)
【演者】八木田佳樹
- ・ 講演3「脳卒中の危険因子と予防」
【演者】大山 直紀 (川崎医科大学附属病院 脳卒中科 副部長)
- ・ 講演4「こんな症状がでたら脳卒中を疑いましょう」
【演者】岩永 健 (岡山赤十字病院 脳卒中科 部長)
- ・ 講演5「脳梗塞急性期の内科治療(rt-PA 静注療法)」
【演者】井上 剛 (日本脳卒中協会岡山県支部 副支部長)
- ・ 講演6「脳梗塞急性期の血管内治療」
【演者】松原 俊二 (川崎医科大学附属病院 脳神経外科 副部長)
- ・ その他

支部のホームページ URL <http://www.kawasaki-m.ac.jp/jsa/>

(2) 開業医教育研修事業

- ・ ストップ! NO 卒中プロジェクト支部講演会 in 岡山
日時:2021年11月4日(木)19時00分-20時40分に以下の内容でオンライン講演会を開催
【座長】宇野昌明 (川崎医科大学 脳神経外科学教室 教授)
講演①「超高齢社会の循環器診療 脳卒中予防の観点から」
【演者】上村 史朗 (川崎医科大学 循環器内科学教室 教授)
講演②「脳卒中の現状と地域連携」
【演者】八木田 佳樹 (川崎医科大学 脳卒中医学教室 教授)

・ SCRUM

開催日時:2022年2月18日(金)19時00分-

開催場所:ホテルグランヴィア岡山

開催形態:ハイブリッド開催

- ・ 『脳卒中地域医療連携プロジェクト』～脳卒中・循環器診療を考える～

日時:2022年2月18日(金)19:00~20:30

形式:オンライン

[開会挨拶]上村 史朗 (川崎医科大学 循環器内科学 教授)

【座長】

八木田 佳樹 (川崎医科大学 脳卒中医学 教授)

笠原 真悟 (岡山大学学術研究院医歯薬学域 心臓血管外科学 教授)

講演①「岡山県循環器病対策推進計画(案)の概要について」

【演者】森 隆之 (岡山県保健福祉部医療推進課 課長)

講演②「心不全パンデミックを克服するために我々がすべきこと」

【演者】伊藤 浩 (岡山大学学術研究院医歯薬学域 循環器内科学 教授)

講演③「循環器病対策基本法と岡山県の脳卒中治療の現状と課題」

【演者】宇野 昌明 (川崎医科大学 脳神経外科学 教授)

[閉会挨拶]伊達 勲 (岡山大学学術研究院医歯薬学域 脳神経外科学 教授)

- (3) 研修医教育研修事業 なし
- (4) 救急隊教育研修事業 なし
- (5) その他

- ・ 日本脳卒中協会の活動紹介並びに勧誘
- ・ RSK ラジオ「県民のみなさんへ(対談)」
 テーマ 脳卒中月間(10月1日-31日)
 放送日時 2021年10月12日(火) 10時00分-10時07分
 対談者 日本脳卒中協会 岡山県支部長
 川崎医科大学 脳神経外科 教授 宇野 昌明

〈広島県支部〉

- (1) 市民啓発事業 なし
- (2) 開業医教育研修事業
 - ・ 「ストップ! NO 卒中プロジェクト支部講演会 in 広島」
 開催日時:2021年8月23日(月)19時00分-20時30分 ※ウェブ開催
 共催:ファイザー株式会社
 プログラム:
 総合座長:栗栖 薫(中国労災病院 院長、日本脳卒中協会広島県支部 支部長)
 講演Ⅰ『脳卒中病院前の医療連携—JUST Score, JUST-7 Score を用いて—』
 演者:荒木 勇人(荒木脳神経外科病院 院長)
 講演Ⅱ『地域で取り組む脳卒中对策推進計画～ロジックモデルの活用～』
 演者:藤本 茂(自治医科大学内科学講座神経内科学部門 主任教授)
- (3) 研修医教育研修事業 なし
- (4) 救急隊教育研修事業 なし
- (5) その他
 - ・ 支部後援事業
 「2021年 備後脳卒中ネットワーク 市民公開講座」
 開催日時:2021年10月30日(土) 14時00分-15時30分
 会場:広島県民文化センターふくやま、ウェブ配信のハイブリッド形式での開催
 参加人数:会場参加者31名、ウェブ聴講者10名 合計41名
 特別講演:『脳卒中中で寝たきりにならないために』
 演者:土本 正治(尾道市立市民病院 名誉院長)

〈山口県支部〉

- (1) 市民啓発事業 なし
- (2) 開業医教育研修事業
 - ・ ストップ! NO 卒中プロジェクトエキスパート会議
 形式:Web 開催
 開催日:2021年11月10日
- (3) 研修医教育研修事業
- (4) 救急隊教育研修事業
 - ・ 脳卒中プレホスピタル web セミナー
 開催日:2021年9月17日
 参加:80人
 共催:山口県支部、ファイザー株式会社

〈徳島県支部〉

- (1) 市民啓発事業 なし
- (2) 開業医教育研修事業
 - ・ ストップ! 脳卒中プロジェクト支部講演会 in 徳島県(WEB セミナー)
 日時:2021年10月19日 19時00分-20時10分
 参加:32名
 共催:日本脳卒中協会・ファイザー株式会社、
 テーマ:コロナ禍での脳卒中医療連携、体制について
- (3) 研修医教育研修事業 なし
- (4) 救急隊教育研修事業 なし

〈香川県支部〉

(1) 市民啓発事業

- ・ 市民講座「第 16 回 Web 開催香川脳卒中市民公開講座」
開催日:2021 年 10 月 29 日(金)
URL <http://www.med.kagawa-u.ac.jp/~neuron/news/2021/10/16-in-web.html>

(2) 開業医教育研修事業 なし

(3) 研修医教育研修事業 なし

(4) 救急隊教育研修事業

(5) その他

- ・ 2022 年 2 月 14 日 MC 検討部会
- ・ 2021 年 11 月 4 日 ストップ! NO 卒中プロジェクト支部講演会 in 香川
- ・ 2021 年 10 月 29 日 世界脳卒中デーライトアップ (高松シンボルタワー、白鳥病院駐車場)
- ・ 高松・東讃地域シームレスケア研究会を中心に病院連携を推進していく。

〈愛媛県支部〉

(1) 市民啓発事業

- ・ 市民講座「第 80 回ヘルスアカデミー」
2022 年 2 月 6 日(日)開催
主催:愛媛大学医学部
会場:いよてつ高島屋ローズホール
参加:90 名
テーマ:「脳の病気について考えよう」

(2) 開業医教育研修事業 なし

(3) 研修医教育研修事業 なし

(4) 救急隊教育研修事業 なし

〈高知県支部〉

(1) 市民啓発事業 なし

(2) 開業医教育研修事業 なし

(3) 研修医教育研修事業 なし

(4) 救急隊教育研修事業 なし

(5) その他

- ・ 高知中央・高幡・安芸医療圏 脳卒中地域連携の会 合同会合に参加した。
開催日時:2021 年 4 月 18 日(参加人数 124 名)、6 月 27 日(110 名)、10 月 24 日(116 名)、12 月 19 日(92 名)、2022 年 2 月 27 日(参加人数 100 人程度)
会場:高知大学医学部岡豊キャンパス(Web)

〈福岡県支部〉

(1) 市民啓発事業

- ・ 市民講座「ストップ! 脳卒中～脳卒中の予防と治療の最前線～」
開催日時:2021 年 9 月 25 日(土)13 時 00 分-14 時 10 分
共催:第 39 回日本脳神経超音波学会・日本脳卒中協会福岡県支部
形式:第 39 回日本脳神経超音波学会ホームページにて Web 配信
テーマ:首の血管と脳梗塞～頸動脈狭窄～、心臓の病気と脳梗塞～心房細動～
脳梗塞急性期治療最前線～血管内治療～、脳梗塞を予防する～日本脳卒中協会から
- ・ ストップ! 脳卒中～脳卒中の予防と治療の最前線～
開催日時:2021 年 10 月 1 日-10 月 31 日
形式:1 ヶ月日本脳卒中協会 HP にてオンデマンド配信
テーマ:脳梗塞を予防する～日本脳卒中協会から～

(2) 開業医教育研修事業

- ・ ストップ! NO 卒中プロジェクト 2021 支部講演会 in 福岡

開催日時:2021年10月20日(水)19時00分-20時10分 Web配信

テーマ:脳卒中治療ガイドラインについて

脳卒中・循環器対策基本法で何が変わるのか?何を変えることができるのか?

- (3)研修医教育研修事業 なし
- (4)救急隊教育研修事業 なし

〈北九州市支部〉

(1)市民啓発事業

- ・ 市民講座「第16回北九州脳卒中公開セミナー(Webセミナー)」
主催:日本脳卒中協会北九州市支部
後援:北九州市、北九州市医師会、北九州市小倉医師会、北九州市門司区医師会、
北九州市八幡医師会、北九州戸畑区医師会、北九州市若松区医師会
日時:<オンライン配信> 2021年10月2日(土)15時00分-16時00分
<録画による配信> 2021年10月3日(日)-10月31日(日)
会場:Web配信 参加人数:視聴者500名 テーマ:深く知ろう!脳卒中2021

(2)開業医教育研修事業

- ・ ストップ!NO卒中エリア会議
共催:ファイザー株式会社
- ・ Care AF
共催:バイエル薬品株式会社

(3)研修医教育研修事業 なし

(4)救急隊教育研修事業 なし

〈佐賀県支部〉

(1)市民啓発事業 なし

(2)開業医教育研修事業 なし

(3)研修医教育研修事業 なし

(4)救急隊教育研修事業 なし

〈長崎県支部〉

(1)市民啓発事業 なし

(2)開業医教育研修事業

- ・ ストップ!NO卒中プロジェクト エリアWeb会議 in 長崎
開催日:2021年10月22日(金)、会場:Web形式

(3)研修医教育研修事業 なし

(4)救急隊教育研修事業 なし

〈熊本県支部〉

(1)市民啓発事業 なし

(2)開業医教育研修事業

- ・ ストップ!NO卒中プロジェクト in 熊本
共催:公益社団法人日本脳卒中協会、ファイザー株式会社
後援:熊本県医師会
日時:2021年11月8日19時-20時20分
会場:webEXシステム配信(配信会場:ホテル日航熊本)
テーマ:コロナ禍での脳卒中医療連携、体制
参加者:84名

(3)研修医教育研修事業 なし

(4)救急隊教育研修事業 なし

(5)その他

- ・ 熊本県循環器病対策推進協議会に熊本県支部長として参加(委員として)

〈大分県支部〉

- (1) 市民啓発事業 なし
- (2) 開業医教育研修事業
 - ・ ストップ!N0 卒中プロジェクト 支部講演会 in 大分(Web 講演会)
共催:ファイザー株式会社
日時:2021年11月4日
講演:演者 岡田 靖(公益社団法人 日本脳卒中協会 福岡県支部長)
テーマ:『脳卒中治療ガイドライン 2021 とこれからの地域医療連携』
- (3) 研修医教育研修事業 なし
- (4) 救急隊教育研修事業 なし
 - ・ 日本脳卒中協会 HP Web 脳卒中市民公開講座 資料提供

〈宮崎県支部〉

- (1) 市民啓発事業 なし
- (2) 開業医教育研修事業
 - ・ 宮崎脳卒中循環器病対策講演会 ～脳卒中・循環器病対策基本法と特定検診を考える～
共催:ファイザー株式会社
日時:2021年7月27日
会場:宮崎観光ホテル
参加:28名(WEB参加)
テーマ:脳卒中循環器病対策基本法について
 - ・ 宮崎脳神経 Embolism coference
共催:バイエル薬品株式会社
会場:2021年10月15日
会場:宮崎観光ホテル
参加:2名(WEB参加)
テーマ:宮崎県における脳血栓回収療法の現状
- (3) 研修医教育研修事業 なし
- (4) 救急隊教育研修事業 なし

〈鹿児島県支部〉

- (1) 市民啓発事業
 - ・ 市民講座「がん・脳卒中・心臓病はまってくれない!」
主催:鹿児島医療センター、共催:(公社)日本脳卒中協会など
開催日時:2021年12月11日
会場:Li-Ka1920
参加人数:約200名
テーマ:寝たきり予防のための脳卒中対策
- (2) 開業医教育研修事業
 - ・ ストップ!N0 卒中プロジェクトエリア会議
- (3) 研修医教育研修事業 なし
- (4) 救急隊教育研修事業 なし
- (5) その他
 - ・ 都道府県啓発プロジェクト
鹿児島県健康増進課との協同事業による脳卒中対策プロジェクト会議

〈沖縄県支部〉

- (1) 市民啓発事業 なし
- (2) 開業医教育研修事業
 - ・ ストップ!N0 卒中プロジェクトエリア web 講演会 in 沖縄
開催日:2021年11月8日
オンラインの開催にて「循環器病対策推進基本計画を地域で実施するために」の内容を中心に講演
 - ・ 沖縄県 Care AF

開催日:2021年12月2日

オンラインの開催にて「沖縄県の脳卒中や沖縄県の循環器病対策推進基本計画について」を
様々な立場の から講演

(3) 研修医教育研修事業 なし

(4) 救急隊教育研修事業 なし

(5) その他

有限会社ワールド広告会社の県内2紙への世界脳卒中デーの周知と啓発を含めた新聞協賛広告
に対する監修

以上